



平成 28 年度 活力ある東北農業を創造するための第 2 回セミナー 「クッキングトマトの普及拡大と商品開発を考える」 開催要領

「本セミナーは、農林水産省の実施する委託事業『知的財産の技術移転加速化事業
及び産学連携支援事業』の一環として実施するものです。」

1. 趣 旨

トマトは消費者に人気のある野菜の一つであり、近年では、消費者ニーズの多様化を反映して大きさ、色、形のみならず高糖度や高リコペン等、様々な特徴を前面に出したトマトが店頭に並ぶようになりました。加熱調理専用品種であるクッキングトマトへの認知も広がりつつあり、栽培やさらには加工品づくりに取り組む生産者も出てきています。こうした動きを普及拡大につなげると同時に、生産者が着実に顧客を得て販路を確保していくためには、安定供給体制を構築するとともに、クッキングトマトならではの用途提案や商品開発をふまえた販売戦略も欠かせません。

そこで本セミナーでは、クッキングトマトの普及活動や生産・販売活動の事例紹介を通じて、安定供給や商品開発における現在の課題を共有し、一層の普及を図るための生産・販売面における今後の取り組み方向について意見交換を行います。

- 2. 主 催 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会、農林水産省
- 3. 後 援 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター
- 4. 日 時 平成 28 年 10 月 26 日 (水) 15:00～16:40
- 5. 場 所 農研機構東北農業研究センターH棟 2F 大会議室
(〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平 4)
- 6. 参集範囲 生産者、民間団体、行政・普及指導機関、農研機構等

7. プログラム

- 1) 開会挨拶
- 2) 話題提供

- (1) そのまま食べてはもったいないトマト「すずこま」
農研機構東北農業研究センター 業務第 1 科長 由比 進
- (2) 岩手大学における野菜のブランド化と沿岸と内陸との流通への取り組み
岩手大学農学部植物生命科学科 准教授 加藤 一幾
- (3) 「すずこま」の生産から販売まで～（農）上小田代の活動紹介～
農事組合法人 上小田代 代表理事・組合長 伊藤 周治

- 3) 意見交換 16:05～16:40

- 8. 申込方法 平成 28 年 10 月 20 日(木)までに、別添「申込書」により、メールまたはファックスにてお申込みください。

- ①メール : tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp
- ②ファックス : 0187-66-2639

- 9. 参加費 無料
- 10. 連絡先 (事務局)

東北地域農業・食品ハイテク研究会 事務局 松井
〒014-0102 大仙市四ツ屋字下古道 3 農研機構東北農業研究センター大仙研究拠点内
Tel : 080-2806-9926 Fax : 0187-66-2639
E-mail : tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp